



ぎょう がく いち によ
行学一如
 (庄農通信)

第1号 令和8年4月25日発行

山形県立庄内農業高等学校

〒999-7601

山形県鶴岡市藤島字古楯跡 221 番地

TEL 0235(64)2151

<http://www.shonai-ah.ed.jp>

『校訓「行学一如」の由来』

修業（実行・実践）と修学（学問・研究）は一体であって人格形成には学習と実践のどちらも重要であり、互いに影響し合って発展していくものだという仏教の教え。創立 100 周年を記念して制定。



1 食料生産科に 21 名が入学

食料生産科は、農作物の栽培を中心に、経営規模の拡大や経営の企業化、加工や施設など経営の複合化、大型機械操作に対応できる人材の育成を目指す学科です。本学科には21名の新しい仲間が入学しました。担任は齋藤和浩先生（数学科、バドミントン部）、副担任は成澤久美先生（農業科、農業部）。

入学式では蛸井大翔さん（上写真）が新入生を代表して宣誓してくれました。学年主任の齋藤正人先生（農業科、剣道部）とともに、新入生の皆さん、充実した高校生活を送れるよう、毎日元気に過ごしましょう。



2 食品科学科に 23 名が入学

食品科学科は、農業の6次産業化に対応して、食品製造や加工、地域食材を活かした食文化の創造や食品開発を中心に、農業生産物を幅広くコーディネートできる人材の育成を目指す学科です。本学科には23名の新しい仲間が入学しました。担任は菅原志帆先生（農業科、音楽部）、副担任は土門渉先生（農業科、硬式テニス部）。この出会いを大切に青春を謳歌し、感動を積み重ねてください。入学式にご臨席賜りました皆様、保護者等の皆様、地域の皆様の御期待にお応えすべく、生徒・教職員の総力をあげて躍進してまいります。



3 新任式. 対面式を経て R08「TEAM 庄農」へ



今年度は44名の新生と校長をはじめとする6名の職員が新たに庄内農業高校へ。全校生徒112名、職員39名、非常勤講師4名、総勢155名で令和8年度の「TEAM 庄農」がスタートしました。

155名の「TEAM 庄農」は保護者等の皆様、地域の皆様とともに、学校教育活動に邁進してまいります。今後も本校教育活動にこれまで以上のお力添えを賜りますように何卒お願い申し上げます。

4 多様な部活動、多様な活躍の場

全国の高校で「部活動の任意加入」の動きが進み、本校でも2年前から部活動については任意加入制が導入されています。本校では運動部・文化部の活動に加え、農業部（農業クラブ）の活動も盛んです。放課後を利用してそれぞれの部が目的をもって活動しています。授業での学習だけでなく部活動に参加し活動することで、高校生の時にしか得ることができない学びを得られるはずで



5 農業高校の授業は魅力がいっぱい

本校は農業を中心に学習する専門高校です。農業科の実習において収穫される農産物は校内で販売されることもあり、特にうどんなどの加工品はとても人気が高く、すぐに品切れになります。

令和7年度は「日本一おいしい米コンテスト」において本校は最優秀金賞を受賞し、また「庄農うどん大作戦」を通じた地域給食への提供や、ふるさと納税返礼品への登録など、目覚ましい活躍を見せています。



6 いつでもだれでも庄内農業

本校生徒会は執行部を中心に魅力的な学校にしようとリーダーシップを発揮しています。豊かな自然と恵まれた学習環境、優しく熱心な先生方と、楽しく学校生活を送る庄農の生徒。オープンスクールは今年も数回開催しますが、ご希望があればいつでも学校をご案内いたします。中学生の皆さん、保護者等の皆様、関心のある方々はぜひ本校までご連絡ください。



今後の主な予定

【4月】

25土 PTA 総会(登校日)
30木 壮行式

【5月】

9土 地区総体(～10)
11月 代休(4/27)
12火 地区高教研(午前授業)
13水 歯科検診
14木 進路が'夕'ソ(1,2年)
15金 内科健診①
20水 内科健診②
21木 議案書審議
22金 校内意見発表会
26火 身体計測
28木 生徒総会.壮行式

【雑感】

単身赴任でこちら住むようになり、毎朝通勤途中に見える鳥海山が本当に美しいと感じています。写真は学校から見た鳥海山です。朝日を受けて神々しく輝く姿は、地元で「出羽富士」と慕われるのも納得です。この雄大な景色を糧に、本校での日々を綴っていきます。(校長 峯田)

